

プレスリリース | 2014年

2014年03月17日 **お知らせ**

マレーシアに販売子会社を設立

日本光電はこの度、アジア・パシフィック地域における売上拡大を図るため、マレーシアの首都クアラルンプールに日本光電マレーシア株式会社を設立し、営業を開始しますので、お知らせいたします。

日本光電はこれまで、マレーシア国内では、現地代理店を通じて販売活動を行い、シンガポールにある販売子会社がこれをサポートしてきました。

マレーシアでは、2014年7月から医療機器の輸入・販売に関する新しい法律が施行され、規制が厳格化される見通しです。当該地域の特性に合わせた販売・サービス活動のサポートをより一層強化していくため、新会社を中心となって、輸入ライセンスを一元管理し、地域における代理店網のさらなる拡充を進めて、販売体制を強化していきます。

日本光電は、中期経営計画「Strong Growth 2017」において、経済成長に伴う医療基盤の整備など、持続的な成長が見込まれる新興国市場の事業展開強化を掲げています。この度の取り組みにより、「新興国向け商品ラインアップの拡充と販売網の強化」を推進し、お客様へ高品質な製品・サービスの提供に努めていきます。

新会社の概要は下記の通りです。

会社名	Nihon Kohden Malaysia Sdn. Bhd.（日本光電マレーシア株式会社）
所在地	GTower, 199 Jalan Tun Razak, Suite 15-13, Level 15, 50400 Kuala Lumpur, Malaysia
事業内容	医療機器の販売およびアフターサービスに関するサポート
資本金	50万リンギット（約1,600万円）（日本光電シンガポール 100%出資）
代表者	岩崎 英司（日本光電シンガポール株式会社 社長）
従業員	4名（予定）

以上